

2024年度実施 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

公表日：令和7年3月31日

事業所名 放課後等デイサービスめろす

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
環境、 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			1	定員数を超える受け入れは行ってません。適切な空間、スペース確保への調整を日々図っております。
	② 職員の配置数は適切であるか	6				職員の人員配置基準を欠くことのない配置をしております。今後は職員の定着とともに、より専門性をもった職員配置に努めて参ります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1			整備されている箇所、されていない箇所はありますが、付帯設備の見直しを実施することで改善へと繋がります。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2			職員個々の資質や役割を重視し、職員1人ひとりが事業運営に参画していくことで、業務効率・業務改善へと一層努めて参ります。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1			顧客満足度の向上、職員の質の向上へと繋がるよう、調査結果を真摯に受け止めつつ業務改善に反映させて参ります。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			3	調査結果については法人ホームページでの公開、事業所内での閲覧ができるよう対応しております。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
業務改善	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	2	第三者評価の活用はできておらず、今後は受審することを検討して参ります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				支援技術の向上へと繋がる機会を外部・内部での研修時間の確保に努めて参ります。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				毎年度のアセスメント実施を基本としつつ、必要時には迅速に聞き取りを行うことを重視し、放課後等デイサービス計画を作成するよう努めて参ります。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4		1	標準化されたアセスメントツールを使用していますが、今後は応用行動分析等のツールも活用していくよう努めます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				職員会議やミーティング等の機会に毎月、月間活動を話し合い決めて行っております。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2			職員会議やミーティング等の機会に毎月、月間活動を話し合うなかで、お子様や保護者様からのニーズを大切にし、より充実したプログラムの提供へと繋がるよう努めて参ります。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2			従来より設定して受け入れておりますが、お子様や保護者様からのニーズ等も大切にし、より充実した設定へと努めて参ります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			作成しております。引き続き個別・集団活動共に場面に応じたお子様の特性やニーズに配慮したサービス提供となるよう努めて参ります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				行っております。安心安全に利用頂けるよう、きめ細やかな打ち合わせを日々行うよう努めております。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
適切な支援の提供	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				行っております。状況により毎回全員の参加での実施は難しいですが、参加できない職員は記録や後日説明を行うことで情報共有しております。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				記録のととり方やその視点について、適切な記録となるよう、記録の点検確認と指導等を定期的に行うよう、引き続き努めて参ります。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1			行っております。より適切な支援となるよう、見直しなどの必要性が生じた際には職員間で協議するよう、引き続き努めて参ります。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4		1	1	実施しております。全職員が理解を深められるよう、職員間で読み合わせや意見交換など、内部研修として適時実施致します。
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3		2	当方より開催の希望を申し出てなかったため参画の機会がありませんでした。今後はよりお子様の状況把握等の必要性に応じ、会議の開催・参画に努めて参ります。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1			行っております。日々のご様子や支援内容についての共有する機会を増やすこと、必要に応じてサービス担当者会議を開催する等、支援の幅を広げることに努めて参ります。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	1	2	現在、医療的ケアの必要な方がいないため連携はとっておりません。今後、お子様の主治医や医療機関と連携した支援が必要とする際は、連携に努めて参ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
関係機関 や保護者 との連携	②③ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	2	1	情報共有先が主にご家族様であったので、今後はご本人様が過去の社会資源を活用されたか等、確認することで理解を深めるよう努めて参ります。
	②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		2	当方の判断では行わないようにしております。ご家族様からのご依頼に基づき、相談支援事業所等と連携し対応させていただきます。
	②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		1	主に発育に関する情報交換等も助言頂いております。連携の機会を増やして参ります。
	②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6		これまでは感染予防の観点から交流が難しいところでありましたが、今後は交流の機会を増やしていくよう努めて参ります。
	②⑦ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	2		基本、地域自立支援協議会には毎回出席し、情報収集や研修等の機会に参加すること、他事業所との交流を図っております。
	②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1			ご利用のなかで気づいた点は連絡帳や電話、面談等の機会でもつようにして参ります。引き続き、保護者様との関わる機会を大切に致します。

関係機関や保護者との連携	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
	②9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1		2	ご家族様支援の機会を設けられるよう、自治体が行っている研修等の場へのご案内をさせて頂いています。
保護者への説明責任等	③0 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		1	主に利用契約時にお時間を頂いて行っております。
	③1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				ご相談頂いた際には、丁寧に傾聴したなか誠実にお応えすることを大切にしております。またお話された内容等の取り扱いにも十分注意しております。
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1		1	事業所単独での家族会を年1回開催しております。また保護者様間の連携支援については家族会と相談するなか、事業所としてお力添えできるよう努めております。
	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				苦情は生じた際には対応手順に沿い、迅速且つ適切に対応を行うことで、申し出られた方へ不快な思いをさせないよう努めております。
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				これまでのひとつぶだよりでの発行・発信と別に、ホームページやSNS等での情報発信にも力を入れて参ります。
	③5 個人情報に十分注意しているか	6				持出禁止、特定される取扱いの注意等を行っております。
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				わかりやすい方法・手段で情報伝達しております（コミュニケーションカード、スケジュール等）。

保護者への説明責任等	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
		単位：名、総回答数：6名				
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	1		これまで感染予防の観点で難しいところもありましたが、感染対策等を講じつつ、交流の場を設ける機会を広げていけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	3		職員向けの取り組みが主となっているので、今後はご家族様向けに説明・周知する機会を設けます。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1			安全計画を策定し、研修・訓練・点検等を定期的に実施しております。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				事業所だけでなく、法人全体での指針整備と研修を実施しております。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		1	事業所、法人組織での身体拘束防止委員会における協議、決定の場を設け、対象事例の発生時には事前の説明と承諾を頂いたうえ、ご利用・ご支援をさせて頂く手順を備えております。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	2	現在対象のお子様がおられません、アナフィラキシー症状等の有事に備えた対応へと繋がる研修等を行うよう努めます。
④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		1		ヒヤリハットが生じた際には職員間で協議し、再発防止対策を講じる等の対応に努めております。	

実施日：評価表の回収 2024年2月10日（月）～2月21日（金）、評価の振り返り 2月28日（金）

対象：めろすスタッフ6名

提出人数：6名